

後期高齢者医療特別会計

平成30年度小郡市後期高齢者医療特別会計 決算に係る主要施策報告書

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定により、平成30年度小郡市後期高齢者医療特別会計（事業勘定）決算に係る主要施策の成果を次のとおり報告する。

令和元年8月30日

小郡市長 加地良光

平成30年度小郡市後期高齢者医療特別会計決算に係る主要施策を報告するにあたり、その概要を説明します。

後期高齢者医療制度は、75歳以上の高齢者の方々の心身の特性に応じた医療を提供し、その医療費を国民全体で支える分かりやすい仕組みをつくるために、平成20年4月に発足しました。

人口の高齢化が進行し、医療費はますます肥大化しており、平成29年度の福岡県の後期高齢者（老人）医療費は約7,728億円、被保険者1人当たりの医療費は約118万円となっており、平成14年度から16年連続全国1位となっています。

小郡市においても後期高齢者数は対前年度比3.1%増で、市人口の約13.9%が後期高齢者となります。平成29年度の1人あたり医療費は、約109万円となっており、医療費の適正化は喫緊の課題となっています。

福岡県後期高齢者医療広域連合で保険運営を行い、小郡市で行う主な業務は申請や届出の受付、資格管理、保険料賦課・徴収事務、療養給付費の審査、保険証の引渡し及び各種相談等です。

平成30年度の歳入歳出決算額は下記のとおりです

歳入決算額	939,380千円
歳出決算額	913,369千円
歳入歳出差引額	26,011千円
実質収支額	26,011千円

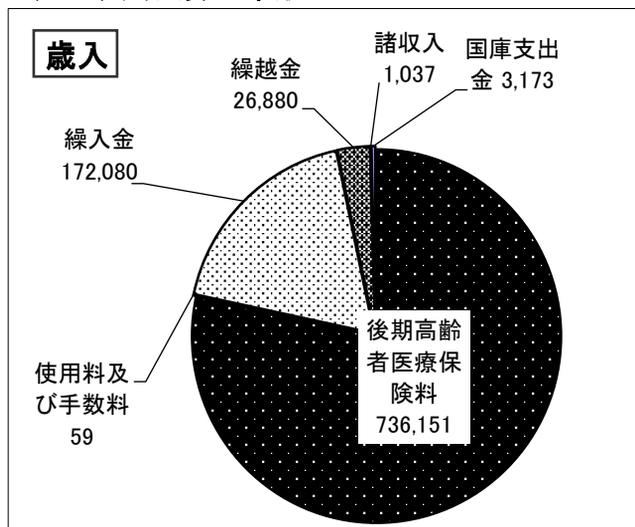
●後期高齢者医療被保険者数（平成23年度～30年度）

（単位：人、％）

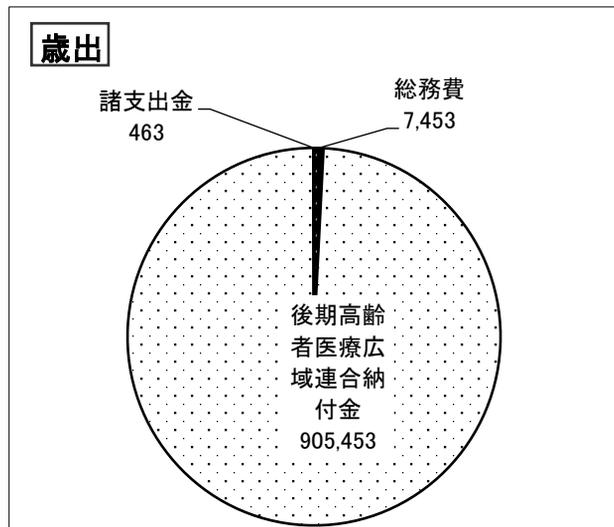
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
総人口（※）		59,227	59,303	59,429	59,257	59,151	59,257	59,368	59,527
被保険者数		6,700	6,933	7,103	7,298	7,525	7,826	8,051	8,302
後期高齢者 比率		11.3%	11.7%	12.0%	12.3%	12.7%	13.2%	13.6%	13.9%
内訳	75歳以上	6,486	6,721	6,889	7,058	7,278	7,577	7,790	8,036
		11.0%	11.3%	11.6%	11.9%	12.3%	12.8%	13.1%	13.5%
	65～74歳	214	212	214	240	247	249	261	266

※ 住民基本台帳登録者、被保険者数（各年度末）

歳入歳出決算の状況 (単位：千円)



(単位：千円)



(歳入)

(歳出)

(単位：千円、%)

科 目	決 算 額	構 成 比	科 目	決 算 額	構 成 比
1 後期高齢者医療保険料	736,151	78.4	1 総務費	7,453	0.8
2 使用料及び手数料	59	0.0	2 後期高齢者医療広域連合納付金	905,453	99.1
3 繰入金	172,080	18.3	3 諸支出金	463	0.1
4 繰越金	26,880	2.9	4 予備費	0	0.0
5 諸収入	1,037	0.1			
6 国庫支出金	3,173	0.3			
歳入合計	939,380	100.0	歳出合計	913,369	100.0

●保険料の収納状況

(単位：千円、%)

30年度	予算額	調定額	収入済額	収入未済額	収納率
現年賦課分	737,077	736,289	733,141	3,148	99.6
過年賦課分	2,700	7,429	3,010	4,419	40.5
合計	739,777	743,718	736,151	7,567	99.0

※還付未済額 現年：133千円、過年：16千円、不納欠損額：41千円

※収納率 = (収入済額 - 還付未済額) / 調定額 × 100

●後期高齢者医療保険の調定額及び収納率 (平成23年度～30年度)

(単位：千円、%)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
現年分 調定額	542,751	615,201	624,686	661,630	659,653	682,771	720,203	736,289
収納率	99.6	99.4	99.6	99.6	99.6	99.4	99.7	99.6
滞納繰越分 調定額	5,506	5,695	7,747	7,239	7,070	6,283	7,532	7,429
収納率	31.6	25.8	35.8	31.8	44.4	41.6	39.9	40.5